

国民健康保険魚沼市立小出病院人工透析室ベッド購入 仕様書

1. 構成機器及び数量

ベッド及びベッドサイドレール 21 セット

その他付属品 一式

(詳細は「6. 調達機器構成表」のとおり)

2. 設置場所

国民健康保険魚沼市立小出病院（以下「小出病院」という。） 人工透析室

3. 履行期限

令和7年3月7日まで

4. ベッドに関する性能、機能などに関する要件

下記の主要な機器の性能及び機能に関する要件を満たしていること。

4 - 1 ベッド本体について、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 1 - 1 外形寸法は、全長 2,170mm～2,240mm、全幅 880mm～970mm の範囲内であること。
- 4 - 1 - 2 最低床高は、370mm以下、最高床高は 650mm以上であること。
- 4 - 1 - 3 キャスター直径は、90mm～130mmとすること。1 か所を操作することで全てのキャスターをロックできる機能を有すること。
- 4 - 1 - 4 背上げ角度は、0～75 度程度、脚上げ角度は、0～45 度程度で調整できる機能を有すること。背・膝の角度、高さの調節が単独で操作できること。各動作は、手元スイッチ操作により、それぞれ独立した電動アクチュエータで作動すること。
- 4 - 1 - 5 ボトムは、主材を鋼板等とし、強度を確保すること。また、清拭しやすい面形状とすること。
- 4 - 1 - 6 電源ケーブルは、保護接地端子（アース端子）を含む 3P プラグとすること。
- 4 - 1 - 7 ベースフレームは、角型鋼板で構成すること。
- 4 - 1 - 8 安全面の都合上、メーカーの既出カタログに掲載され、幅広く納入実績がある製品とすること。

4 - 2 ベッドサイドレールについて、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 2 - 1 ベッドのオプション取付穴に差し込み、ベッド上からの寝具や身体の落下防止を目的としたものとする。

- 4 - 2 - 2 安全面、互換性、導入後メンテナンスの都合上、上記「4 - 1」の製品と同一メーカーとすること。
- 4 - 2 - 3 安全面の都合上、メーカーの既出カタログに掲載され、幅広く納入実績がある製品とすること。

4 - 3 マットレスについて、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 3 - 1 マットレスは、適度な体圧分散性、屈曲性、寝姿勢、動きやすさがあり両面が使用できること。
- 4 - 3 - 2 マットレスの表面は、防水性があり清拭消毒可能であること。

5. 性能・機能以外の要件

- 5 - 1 上記のほか、「7. 納入等に関する諸要件」に基づき対応すること。
- 5 - 2 ベッドの組立に関する費用も応札価格に含めること。

6. 調達機器構成表

No.	調達物品名	参考形式	参考メーカー	数量	備考
	ベッド	KA-H5320F ほか	パラマウントベッド	一式	
	【内訳】				
1	ベッド本体	KA-H5320F	パラマウントベッド	21 台	
2	ベッドサイドレール	KS-161G	パラマウントベッド	21 組	2 本 1 組
3	エバーフィット C3D	KE-613UQ	パラマウントベッド	21 枚	
4	スイングアーム介助バー	KS-099AH	パラマウントベッド	10 本	
5	手元 SW	RC-18A0	パラマウントベッド	1 個	予備用

7. 納入等に関する諸要件

7 - 1 納入要件

- 7 - 1 - 1 機器及び付属品は、入札時点で製品化されていること。
- 7 - 1 - 2 納入・設置までに機器の仕様変更等がある場合は、その情報を発注者へ提供し、協議のうえ、最新の仕様で引き渡すこと。
- 7 - 1 - 3 発注者と協議のうえ、適切な地震対策を施すこと。
- 7 - 1 - 4 機器設置において、所轄保健所等関係諸官庁への申請・届出・協議の必要がある場合は、使用開始時期を見極め一連の諸検査・手続き全般の作業を行うこと。また、

その費用は応札価格に含むこと。

- 7 - 1 - 5 機器搬入時、必要に応じて搬入経路の壁・床・天井面の養生を施すこと。また、別途指示のあった場合は、その指示に従うこと。
- 7 - 1 - 6 機器搬入等に要する光熱水費等の負担については、発注者と協議すること。
- 7 - 1 - 7 機器搬入及び据付工事等で、過って小出病院の躯体・設備・器物等に損傷を与えた場合は、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従い自己の負担において修復すること。
- 7 - 1 - 8 納入・設置についての費用は、応札価格に含めること。

7 - 2 保守点検体制

- 7 - 2 - 1 機器・付属品等の保証期間は検収後 1 年とし、保証期間内の点検・調整等は無償で行うこと。なお、期間終了前の点検・調整は必須とする。
- 7 - 2 - 2 必要な消耗品及び故障等の部品について、安定供給が確保されていること。
- 7 - 2 - 3 必要な消耗品、部品及び故障時等の対応について責任を持つこと。
- 7 - 2 - 4 持帰り修理や、修理に時間を要する場合等は、必要に応じて代替機を準備すること。

7 - 3 教育体制

- 7 - 3 - 1 取扱説明書は日本語とし、発注者が要求する部数を用意すること。
- 7 - 3 - 2 小出病院関係職員に対して使用説明及び訓練を実施し、安定・安全稼動に関する技術や障害発生時の対応技術等を習得できるよう十分な指導を行うこと。
- 7 - 3 - 3 小出病院が運用確認（シミュレーション）等を実施する時は、上記「7 - 3 - 2」が十分に理解されているかを確認・指導し、実運営に向けて支障の無いようにサポートすること。
- 7 - 3 - 4 機器稼動後一定期間は、発注者の求めに応じて技術者を派遣させ、機器の稼働性能を確認すると共に、小出病院関係職員の使用操作に対し随時指導すること。なお、期間は小出病院と協議すること。
- 7 - 3 - 5 安定運用となった後においても、発注者から機器使用指導等の依頼があった場合は、速やかに応じること。

7 - 4 その他

- 7 - 4 - 1 本仕様書に記載なき事項で疑義が発生した場合は、発注者と協議し解決にあたること。
- 7 - 4 - 2 本仕様書に記載なき事項で発注者から追加要請があった場合は、発注者と協議し検討のうえ、対応すること。
- 7 - 4 - 3 受注者は、後日別途定める様式により、履行届、納入物品金額内訳書及び納入物品写真を提出すること。